

17. 一般講演アブストラクトの公開について

理事会およびオンライン講演申込・予稿申込システムワーキンググループでは、標記の件について議論を重ねてきました。分科会評議員とも擦り合わせを行い、2010年度秋季総合分科会および2011年度年会の評議員会でも説明いたしました。その結果、以下の案に従って実施することといたします。

一般講演に関しては、分科会および特別セッションの全体の合意があるという前提のもとで、個々の講演に関して講演者が公開を希望する形とします。ここでの公開は、会員に限る公開を意味します。

なお、分科会特別講演に関しては、2010年度秋季総合分科会から原則公開としますので、分科会連絡責任評議員に対して講演者の方の意向を調査してもらうことにします。その公開が準備できましたら、会報および本会のウェブニュースでご案内いたします。

(1) 準備日程

各分科会に対して公開するか、公開する場合いつの大会の講演からにするか、照会を行います。その上で、システムの運用の開始を今年度の秋頃に予定しています。

(2) 講演のリスト

一般講演の講演者および講演題目のリストはデータベースを作成して、2010年度秋季総合分科会以降のものを一般公開することにします。そのリストに、会員に対して公開されているアブストラクトをリンクすることにします。

(3) 公開・非公開の仕様に関する詳細 (3月5日の理事会で確認)

- ・講演申込を行った会員が、公開・非公開をシステム上設定できるようにします。デフォルトでは、非公開とします。
- ・退会者（死亡を含む）に関しては、半年に1回の処理を経て非公開にします。
- ・講演申込者の設定について、共同発表者の異議があった場合は、公開について

は全員の合意の原則の下で処理を行います。

- ・郵送申込者の講演については公開はしないことにします。
- ・入会希望の講演申込者については、仮のIDを会員番号に変更するのは半年後の1回限りとする。（会員が公開・非公開設定用のインターフェースにログインした段階で一覧が出てくるが、これに出るようにすることに相当します。）

(4) PDF ファイルの仕様について

・許可するプロパティ

印刷、内容のコピー、アクセシビリティのための内容の抽出、ページの抽出を許可することにします。

・ヘッダーについて

大会名、分科会（特別セッション名）、社団法人日本数学会、講演のインデックスをヘッダーとして記載します。

・用紙サイズ A4 とします。

・フォントのアウトライン化はしないことにします。

(5) 強制的な非掲載について

他者の権利を侵害するものやモラルに反するものは理事会の判断により非公開とします。

(6) 機関レポジトリへの対応

著者が学会のヘッダーの入った版面のPDFを個人のホームページや機関レポジトリに搭載することを許すことにします（2011年3月の理事会で確認済）。

（情報システム運用委員会担当理事

戸瀬信之 記）